

接地器下部金具（レール用）【NDK7101】



NDK技術開発品

電車線工事を停電で行う場合、必ず接地器を取り付けてから作業を行っています。
この接地器の下部金具（レール用）を「捻じ込み式」から「打込み式（くさび型）」
に改良しました。

JR各社の直流区間・交流区間・在来線・新幹線および公営・民営鉄道で使用できます。
また、信号関係の回しボンド用カーゴクランプの代替品としても使用可能です。

●特長

- ① レール片側のみを挟み込み、ハンマで叩くだけで済むため、密着性と作業性が向上
- ② レール研磨が不要
- ③ バラスト除去は片側のみ
- ④ 降雪地区では、レール外側の除雪のみ
- ⑤ レール下部側面に取り付けることにより、省力化軌道区間にも対応可能

●使用分野

接地器下部金具、信号関係の回しボンド用
カーゴクランプの代替品としても使用可能



本製品



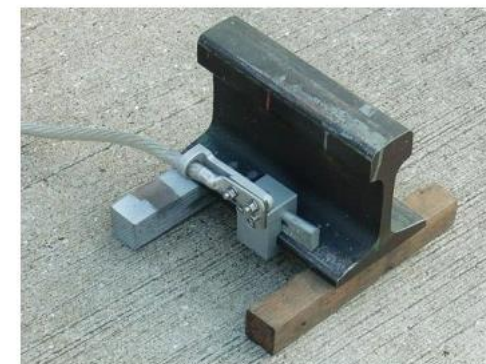
正面



後面



従来型



設置例

●共同開発会社

日本架線工業株式会社（東京都品川区）

URL：<http://www.ndk-g.net/nihonkasen/>

▽製品照会や購入の問い合わせ先

日本架線工業株式会社

事業本部営業部

☎ 03-3493-9464

FAX 03-3493-9467

メール：info@n-gasen.co.jp